

光沢度計

2024年導入

(株)TIME 製 HP-300

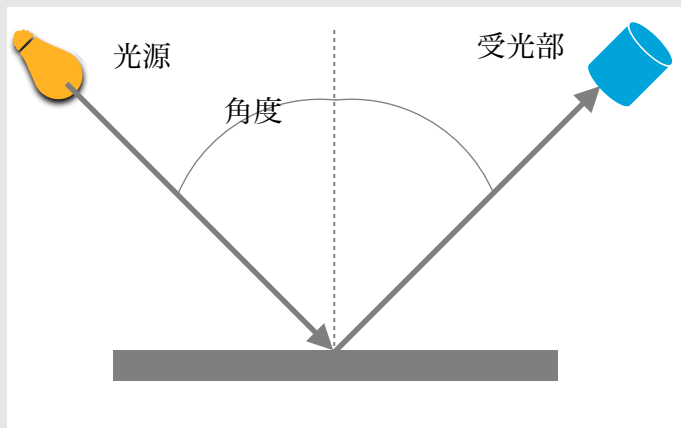


図1 測定原理

利用料金 依頼試験：お問い合わせください。
機器利用：お問い合わせください。

光沢度計は、物体の表面に当たった光がどの程度鏡面反射するかを数値で測定する装置です。これは主に、製品の見た目の品質管理や耐久性評価に利用されています。

特定の角度で光を物体に照射し、その鏡面反射光の強度を受光部で測定します。JIS規格では20°、45°、60°、75°、85°が規定されていますが、当該装置では20°、60°、85°で測定できます。

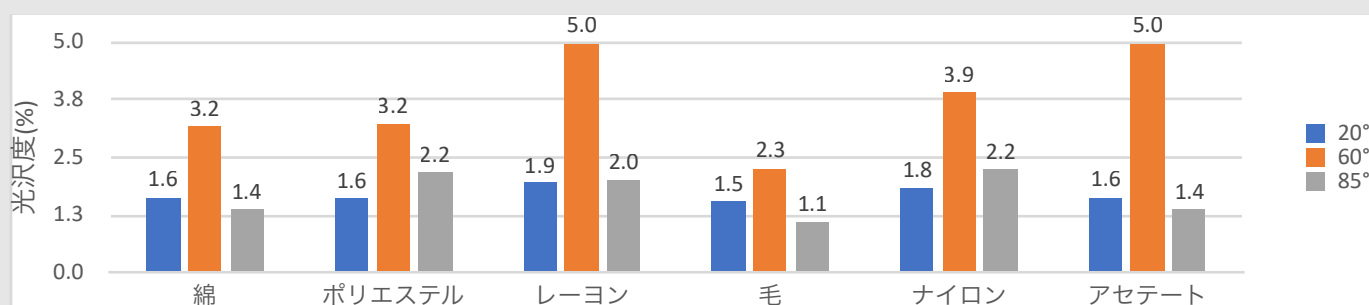


図2 測定例（JIS添付白布表面の光沢度比較）

各種生地の表面の光沢度を測定した結果です。60°でのレーヨンやアセテートが光沢度が高いことがわかります。

新潟県工業技術総合研究所素材応用技術支援センター